事業シート（令和9年度予算）

事業名	91100　教育委員会運営費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	教育振興基本計画
					款	9	教育費			ポイント				
担当課	教育委員会事務局　教育総務課	内線	2347		項	1	教育総務費		分野別	政策分野			市長公約	
					目	1	教育委員会費			施策分野				

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・教育行政全般の着実な推進を図る。	概要	・教育委員会の運営全般に係る事務を行う。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		4,316	4,086	4,343			
特定財源	国費（　　）						
	県費（　　）						
	その他（　　）						
一般財源		4,316	4,086	4,343			

新規・拡充	主な事業内容						
	教育委員会の運営	4,316	4,086	4,343			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額	増減 (d)-(c)
4,343			0
4,343			0

要求額	説明
4,343	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・教育委員会の開催　定例会12回、臨時会3回 ・教育委員会の規則等の議決　36件	
評価等	・教育委員会を開催し、議案、協議事項等の審議を行うことができた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・適正な運営に努める。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	91220　高等教育等支援事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	教育振興基本計画、過疎地域持続的発展計画
					款	9	教育費			ポイント				
					項	1	教育総務費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	
担当課	教育委員会事務局教育総務課	内線	2347		目	2	事務局費			施策分野	(2)	学校教育		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・私立学校(高等教育機関等)における教育の振興を図る。 ・教育の機会均等の見地から、勤労学生の向学心を支え、高等学校教育の充実を図る。	概要	・市内の私立高等学校・私立高等教育機関に対して、教育費助成として補助金を交付する。 ・市内の定時制、通信制課程の教育振興を目的とする団体に対して、運営費助成として補助金を交付する。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		2,400	1,942	2,400			
特定財源	国費（　　）						
	県費（　　）						
	その他（　　）						
一般財源		2,400	1,942	2,400			
新規・拡充	主な事業内容						
	私立学校教育補助金	1,900	1,442	1,900			
	定時制教育補助金	250	250	250			
	通信制教育補助金	250	250	250			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	実施計画額 2,400 増減 (d)-(c)
2,400			0
2,400			0

要求額	説明
1,900	
250	
250	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	【私立学校教育補助金】 ・高山短期大学　　市内　27人　市外　87人 ・高山西高等学校　市内　411人　市外　105人 【定時制教育補助金】　86人 【通信制教育補助金】　89人	
評価等	・学校ごとに効率的な事業運営に努めており、補助金は教育活動の充実の為に有効に使われている。 ・継続的な支援により健全な学校運営、事業運営が図られるとともに教育費負担の軽減に貢献している。	
次年度以降の考え方（担当課）	・計画的に事業が行われており、引き続き支援を行う。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	91260　教員住宅管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	教育振興基本計画、過疎地域持続的発展計画
					款	9	教育費			ポイント				
					項	1	教育総務費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	
担当課	教育委員会事務局　教育総務課	内線	2347		目	2	事務局費			施策分野	(2)	学校教育		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・郊外の学校に在勤する教職員に対し、赴任地で住居を提供し、教職員の良好な生活環境を確保する。	概要	・入退去の手続き、家賃収納事務、住宅の損傷に対する迅速な修繕を実施する。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		4,060	3,192	4,460			
特定財源	国費（　　）						
	県費（　　）						
	その他（ 教員住宅使用料　　）	1,650	690	1,650			
一般財源		2,410	2,502	2,810			
新規・拡充	主な事業内容						
	施設管理	660	79	660			
	修繕工事	3,400	3,113	3,800			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	R9予算 市長査定額	実施計画額 / 増減 (d)-(c)
			4,100
660			△ 3,800
660			△ 990
0			△ 2,810

要求額	説明
660	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・教員住宅の修繕及び維持管理	
評価等	・施設の適切な管理により、安全安心な住環境を提供することができた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・適正な管理、計画的な修繕により、安全安心な住環境を提供する。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	91270　教育委員会事務局運営事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	教育振興基本計画、過疎地域持続的発展計画
					款	9	教育費			ポイント				
担当課	教育委員会事務局　教育総務課	内線	2347		項	1	教育総務費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	Ⅰ　くらしを守る 多様な教育環境を整え、こどもの育ちを応援します
					目	2	事務局費			施策分野	(2)	学校教育		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・教育行政全般の着実な推進を図る。	概要	・教育委員会事務局の運営全般に係る事務を行う。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		1,002	545	1,041			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（ 教員住宅使用料　）						
一般財源		1,002	545	1,041			
新規・拡充	主な事業内容						
	事務局の運営	1,002	545	1,041			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	R9予算 市長査定額	実施計画額 / 増減 (d)-(c)
			1,000
1,041			0
990			990
51			△ 990

要求額	説明
1,041	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・高山市教育委員会点検評価委員会議の開催（2回） ・高山市通学区域審議会の開催（1回）	
評価等	・適正に事務を執行することができた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・適正に事務事業を推進する。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	91300　スクールバス管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	教育振興基本計画、過疎地域持続的発展計画
					款	9	教育費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり		
					項	1	教育総務費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	Ⅰ　くらしを守る 多様な教育環境を整え、こどもの育ちを応援します
担当課	教育委員会事務局　教育総務課	内線	2347		目	3	スクールバス管理費			施策分野	(2)	学校教育		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・遠距離通学の児童・生徒の安全で安心な通学手段の確保を図る。	概要	・スクールバスの運行管理及び修繕を行う。 ・経年及び長距離の走行により老朽化したスクールバスを更新する。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		58,353	50,146	58,113			
特定財源	国費（　へき地児童生徒援助費　1/2　）	6,700	4,600	6,550			
	県費（　）						
	その他（　飛騨高山ふるさと基金繰入金、地方債　）	13,900	11,900	9,400			
一般財源		37,753	33,646	42,163			
新規・拡充	主な事業内容						
	スクールバス更新	18,377	14,686	18,600			
	バスの運行管理	34,326	32,335	33,863			
	学びの多様化教室「にじ色」の通学支援	5,650	3,125	5,650			
○	学びの多様化教室「にじ色」のスクールバス運行の委託化						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額	実施計画額 増減 (d)-(c)
			58,400
47,143			△ 10,970
2,400			△ 4,150
			△ 9,400
44,743			2,580

要求額	説明
4,800	高山地域1台
35,623	
1,000	
0	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・スクールバス運行管理及び定期的な点検と修繕 ・スクールバス更新　上宝2台 ・学びの多様化教室「にじ色」の通学にかかる支援	
評価等	・スクールバスの維持管理を行い、安全に運行できた。 ・老朽化したスクールバスを更新し、安全・安心な通学を維持できた。 ・学びの多様化教室「にじ色」への通学のための、スクールバスの運行や公共交通機関及び自家用車での通学に要する費用の支援により、生徒や保護者の負担軽減を図ることができた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・遠距離通学児童・生徒の安全・安心なスクールバスの運行を確保する。 ・学びの多様化教室「にじ色」の通学を支援し、通学する生徒や保護者の負担軽減を行う。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・スクールバス運行の委託化に必要な経費を計上
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	92100　小学校管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	教育振興基本計画、過疎地域持続的発展計画
					款	9	教育費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり		
担当課	教育委員会事務局　教育総務課	内線	2347		項	2	小学校費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	Ⅰ　くらしを守る 多様な教育環境を整え、こどもの育ちを応援します
					目	1	学校管理費			施策分野	(2)	学校教育		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・学校施設を適切に維持管理し、安全、安心で快適な教育環境を確保する。	概要	・学校施設の維持管理を行う。 ・学校設備、施設等の管理点検及び学校内外の防犯・防災点検を行う。 ・学校の各種施設や設備の破損箇所の修繕等を行う。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		377,359	340,296	507,190			
特定財源	国費（　へき地児童生徒援助費　1/2　）		737				
	県費（　木製机・椅子導入事業費　1/2、ペレットストーブ導入事業費　1/2　）	8,960	6,255	8,960			
	その他（　小学校使用料、飛騨高山ふるさと基金繰入金　等　）	19,460	28,761	115,960			
一般財源		348,939	304,543	382,270			
新規・拡充	主な事業内容						
	施設管理	255,808	228,243	254,870			
	整備工事	69,182	69,181	200,900			
	学校備品購入	32,200	25,368	35,600			
○	スマートロックの拡大	200	187				
	学校施設への防犯カメラの設置			9,800			
	嘱託医報酬（内科医、歯科医、薬剤師）	13,450	12,905				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	R9予算 市長査定額	実施計画額 / 増減 (d)-(c)
			349,000
334,290			△ 172,900
1,080			△ 7,880
32,200			△ 83,760
301,010			△ 81,260

要求額	説明
234,960	
78,400	
13,200	
2,170	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・学校施設の修繕、改修、備品等の購入 ・嘱託医による健康診断の実施 ・感染症、疾病予防に関する嘱託医からの指導助言を踏まえた学校の衛生管理等の実施 ・学校用務職員による学校施設等の修繕	
評価等	・学校施設管理、突発修繕に対し、適切に対応できた。 ・児童が安全に安心して学校生活を送れるよう施設状況調査を実施し、老朽状況等により維持・修繕を実施した。 ・児童の健診や学校の衛生管理等により教育環境整備を行った。	
次年度以降の考え方（担当課）	・学校施設や環境衛生設備を適切に維持管理し、安全、安心で快適な教育環境を確保する。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・学校トイレ改修（東小）に必要な経費を計上 ・スマートロック導入に必要な経費を計上

財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	92310　小学校大規模改修事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	
					款	9	教育費			ポイント	
					項	2	小学校費		分野別	政策分野	2 こども・教育・交流
担当課	教育委員会事務局　教育総務課	内線	2347		目	3	学校整備費			施策分野	(2) 学校教育

根拠計画	教育振興基本計画、過疎地域持続的発展計画
市長公約	Ⅰ　くらしを守る 多様な教育環境を整え、こどもの育ちを応援します

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・安全で安心して学習・指導ができる教育環境を整備する。	概要	・学校施設の長寿命化改修及び非構造部材耐震化等を行う。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
学校校舎の非構造部材耐震化率	70.0%		73.0%

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		286,015	250,467	233,930			
特定財源	国費（ 学校施設整備事業費 1/3，5.5/10 ）	28,600	22,795	49,100			
	県費（ 小学校整備事業費 ）						
	その他（ 公共施設整備基金繰入金、飛騨高山ふるさと基金繰入金 等 ）	114,000	112,000	146,300			
一般財源		143,415	115,672	38,530			
新規・拡充	主な事業内容						
	校舎・屋内運動場耐力度調査等委託	1,800	0	2,000			
	朝日学園整備	35,000	15,598	161,900			
	北小学校屋内運動場長寿命化改修	5,100	3,376	22,800			
	宮小学校屋内運動場長寿命化改修			1,400			
	山王小学校校舎長寿命化改修						
	小学校プール改修	161,570	148,948	45,400			
	荘川さくら学園整備	82,545	82,545				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	R9予算 市長査定額	実施計画額 / 増減 (d)-(c)
			1,935,800
1,585,820			1,351,890
278,200			229,100
958,600			812,300
349,020			310,490

要求額	説明
4,800	
866,800	継続費：R8～R10
665,700	継続費：R8～R9
28,900	継続費：R9～R10
7,200	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・朝日・高根義務教育学校設計業務委託 ・荘川さくら学園整備工事及び監理業務委託 ・北小学校屋内運動場設計業務委託 ・山王小学校プール改修工事及び監理業務委託 ・東小学校プール改修工事及び監理業務委託	
評価等	・改修計画に基づき施設を改修し、安全で安心な学習環境を整備できた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・施設の状況に応じた改修を順次実施する。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・朝日学園整備に必要な経費を計上 ・北小学校屋内運動場整備に必要な経費を計上 ・宮小学校屋内運動場整備に必要な経費を計上 ・山王小学校校舎整備に必要な経費を計上
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	93100　中学校管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	教育振興基本計画、過疎地域持続的発展計画
					款	9	教育費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり		
担当課	教育委員会事務局　教育総務課	内線	2347		項	3	中学校費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	Ⅰ　くらしを守る 多様な教育環境を整え、こどもの育ちを応援します
					目	1	学校管理費			施策分野	(2)	学校教育		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・学校施設を適切に維持管理し、安全、安心で快適な教育環境を確保する。	概要	・学校施設の維持管理を行う。 ・学校設備、施設等の管理点検及び学校内外の防犯・防災点検を行う。 ・学校の各種施設や設備の破損箇所の修繕等を行う。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		283,179	257,130	176,120			
特定財源	国費（　部活動地域移行促進公立学校施設整備事業費　1/3　等　）	3,500	2,662				
	県費（　木製机・椅子導入事業費　1/2　）	540	540	540			
	その他（　中学校使用料、飛騨高山ふるさと基金繰入金　等　）	76,300	75,264	5,700			
一般財源		202,839	178,664	169,880			
新規・拡充	主な事業内容						
	施設管理	143,290	127,380	148,640			
	整備工事	121,800	114,120	8,600			
	学校備品購入	8,200	7,630	8,300			
○	スマートロックの拡大						
	学校施設への防犯カメラの設置			7,400			
	嘱託医報酬（内科医、歯科医、薬剤師）	6,595	6,594				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額	286,600 増減 (d)-(c)
341,420			165,300
720			180
700			△ 5,000
340,000			170,120

要求額	説明
141,010	
187,200	
9,600	
930	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・学校施設の修繕、改修、備品等の購入 ・嘱託医による健康診断の実施 ・感染症、疾病予防に関する嘱託医からの指導助言を踏まえた学校の衛生管理等の実施 ・学校用務職員による学校施設等の修繕	
評価等	・学校施設管理、突発修繕に対し適切に対応できた。 ・生徒が安全に安心して学校生活を送れるよう施設状況調査を実施し、老朽状況等により維持・修繕を実施した。 ・生徒の健診や学校の衛生管理等により教育環境整備を行った。	
次年度以降の考え方（担当課）	・学校施設や環境衛生設備を適切に維持管理し、安全、安心で快適な教育環境を確保する。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・学校トイレ改修（日枝中）に必要な経費を計上 ・スマートロック導入に必要な経費を計上

財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	93250　通学路照明灯整備事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		
					款	9	教育費			ポイント		
担当課	教育委員会事務局　教育総務課	内線	2347		項	3	中学校費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流
					目	2	教育振興費			施策分野	(2)	学校教育

根拠計画	教育振興基本計画、過疎地域持続的発展計画
市長公約	Ⅰ　くらしを守る 多様な教育環境を整え、こどもの育ちを応援します

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・登下校時における安全を確保する。	概要	・学校、PTA、町内会等の要望により通学路照明灯の設置が必要な箇所の把握及び調査を行い、必要性の高い箇所から順次設置するとともに、不必要なものは撤去する。 ・高山市通学路安全推進会議を設置し関係機関で情報共有を図り、通学路の安全対策を検討・実施する。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		2,500	2,063	2,200			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（　）						
一般財源		2,500	2,063	2,200			
新規・拡充	主な事業内容						
	照明灯の改修工事	800	583	500			
	照明灯の維持管理	1,700	1,480	1,700			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額	2,500 増減 (d)-(c)
2,100			△ 100
2,100			△ 100

要求額	説明
500	
1,600	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・LED照明の新設　3基 ・LED照明の維持管理	
評価等	・通学路照明灯の適切な維持管理により、安全・安心な通学路を維持できた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・通学路の変更により照明灯の必要となった箇所の把握及び設置を進める。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	93310　中学校大規模改修事業費			予算	会計	1	一般会計
					款	9	教育費
					項	3	中学校費
担当課	教育委員会事務局　教育総務課	内線	2347		目	3	学校整備費

総合計画	重点戦略	方向性		
		ポイント		
	分野別	政策分野	2	こども・教育・交流
		施策分野	(2)	学校教育

根拠計画	教育振興基本計画、過疎地域持続的発展計画
市長公約	Ⅰ　くらしを守る 多様な教育環境を整え、こどもの育ちを応援します

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・安全で安心して学習・指導ができる教育環境を整備する。	概要	・学校施設の長寿命化改修及び非構造部材耐震化等を行う。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
学校校舎の非構造部材耐震化率	70.0%		73.0%

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		597,050	570,268	110,730			
特定財源	国費（　学校施設整備事業費　1/3、1/2　）	101,000	112,544				
	県費（　）						
	その他（　公共施設整備基金繰入金、学校施設移転補償　等　）	457,980	430,177	61,850			
一般財源		38,070	27,547	48,880			
新規・拡充	主な事業内容						
	国府中学校校舎LED改修						
	東山中学校屋内運動場長寿命化改修						
	丹生川中学校屋内運動場長寿命化改修	401,810	381,839				
	日枝中学校及び東山中学校エレベーター整備	190,000	186,175				
	松倉中学校支障物件移転	3,900	1,155	110,700			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額	0 増減 (d)-(c)
2,500			△ 108,230
			△ 61,850
2,500			△ 46,380

要求額	説明
2,500	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・丹生川中学校屋内運動場長寿命化改修工事及び監理業務委託 ・日枝中学校及び東山中学校エレベーター整備工事及び監理業務委託 ・松倉中学校支障物件移転設計業務委託	
評価等	・改修計画に基づき施設を改修し、安全で安心な学習環境を整備できた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・施設の状況に応じた改修を順次実施する。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	95300　学校給食運営事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	教育振興基本計画、過疎地域持続的発展計画
					款	9	教育費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり		
担当課	教育委員会事務局　教育総務課	内線	2973		項	5	保健体育費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	Ⅰ　くらしを守る 多様な教育環境を整え、こどもの育ちを応援します
					目	3	学校給食センター費			施策分野	(2)	学校教育		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・安全・安心で魅力ある学校給食を提供し、児童生徒の心身の健全な発達を図る。 ・学校給食を活用した食に関する指導の実施により、食育の推進を図る。	概要	・地元食材を積極的に購入使用することにより、給食の安全・安心を確保し、バラエティーに富んだ献立等を給食に取り入れる。 ・衛生管理の徹底や施設の補修、点検等を実施し、運営を支障なく行う。 ・郷土料理や地元産品を使用した食育指導を行う。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
学校給食地産地消率	17.2		67.0

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7		R8			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		188,291	179,435	717,157			
特定財源	国費（　　）						
	県費（給食費負担軽減事業費10/10、学校給食県産農産物活用推進事業費10/10）			222,300			
	その他（夢・まちづくり基金繰入金、県受託事業収入　等）	17,500	17,992	229,678			
一般財源		170,791	161,443	265,179			
新規・拡充	主な事業内容						
	学校給食の運営	99,245	95,194	207,317			
	古川国府給食センター利用組合負担金（管理運営）	74,786	70,583	72,089			
	古川国府給食センター利用組合負担金（小中学校の給食費無償化等）	14,260	13,658	40,143			
	高山市内6センター分 小中学校の給食費無償化			385,931			
	県産農産物を活用した学校給食推進強化事業			5,000			
	学校給食アレルギー対応代替弁当補助事業			1,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算		実施計画額	690,200
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
703,403			△ 13,754
215,146			△ 7,154
81,080			△ 148,598
407,177			141,998

要求額	説明
215,645	
72,089	
40,143	
374,526	
0	県制度終了による
1,000	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・学校給食荘川センターの運用を開始 ・古川国府給食センターに対し、運営負担金および保護者の給食費の3分の1、まるごと飛騨の日の地産地消にかかる経費、アレルギー対応食の差額などを負担 ・施設の維持管理、調理施設及び器具の殺菌消毒、職員便検査及び施設環境検査等の定期的な実施 ・「アレルギー対応委員会」の開催（2回）	
評価等	・国府小中学校の保護者の給食費の3分の1を市が負担し、保護者の経済的な負担を軽減した。 ・「アレルギー対応委員会」を開催し、医師や保護者の意見を取り入れ、より安全な学校給食の提供を推進した。 ・衛生管理の徹底を図り、学校給食の提供について支障なく運営できた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・引き続き安全・安心で魅力ある給食を、安定的に提供する。 ・安全を最優先としたアレルギー対応食を提供する。 ・必要に応じ、施設や設備の修繕を行う。 ・小中学校の給食費無償化に伴い特別会計を廃止する。 ・食物アレルギーにより代替弁当を持参している家庭への食材費補助を行う。 ・県産農産物導入促進支援事業を活用し給食提供を行う。	☐ 維持・改善 ☑ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	95310　学校給食機器等整備事業費			予算	会計	1	一般会計
					款	9	教育費
					項	5	保健体育費
担当課	教育委員会事務局　教育総務課	内線	2973		目	3	学校給食センター費

総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり
		ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり
	分野別	政策分野	2	こども・教育・交流
		施策分野	(2)	学校教育

根拠計画	教育振興基本計画、過疎地域持続的発展計画
市長公約	Ⅰ　くらしを守る 多様な教育環境を整え、こどもの育ちを応援します

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・学校給食を安全・確実に供給するため、定期的な機械器具の更新を行う。	概要	・給食提供用食器類の更新を実施する。 ・調理用機械器具の更新を実施する。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
学校給食地産地消率	17.2		67.0

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		2,000	1,893	3,400			
特定財源	国費（　　）						
	県費（　　）						
	その他（　　）						
一般財源		2,000	1,893	3,400			

新規・拡充	主な事業内容						
	給食用調理器具の整備	2,000	1,893	3,400			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額	2,000 増減 (d)-(c)
3,970			570
3,970			570

要求額	説明
3,970	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・調理用機器及び食缶等の更新	
評価等	・計画に基づき、調理器具等を適切に更新し、安全に学校給食を提供できた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・学校給食施設の統廃合を踏まえ、計画的に更新を行う。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	95320　学校給食センター整備事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	教育振興基本計画、過疎地域持続的発展計画
					款	9	教育費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり		
担当課	教育委員会事務局　教育総務課	内線	2973		項	5	保健体育費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	Ⅰ　くらしを守る 多様な教育環境を整え、こどもの育ちを応援します
					目	3	学校給食センター費			施策分野	(2)	学校教育		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・学校給食センターを整備及び統廃合することにより、学校給食の安全性及び効率性の向上を図る。	概要	・学校給食センターの整備、統廃合等

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
学校給食地産地消率	17.2		67.0

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		10,100	9,900	22,600			
特定財源	国費（　学校施設整備補助金　）						
	県費（　　）						
	その他（　飛騨高山ふるさと基金繰入金　）	5,000	5,000	16,000			
一般財源		5,100	4,900	6,600			

新規・拡充	主な事業内容						
○	学校給食高山センターの整備	10,100	9,900	22,600			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	実施計画額 1,006,500 増減 (d)-(c)
1,007,800			985,200
57,438			57,438
			△ 16,000
950,362			943,762

要求額	説明
1,007,800	設計・施工支援　継続費：R8～R11、整備工事　継続費：R9～R11

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・学校給食高山センターの運営業務にかかる事業者の募集方法、整備スケジュールの決定 ・学校給食高山センターの運営にかかるプロポーザルの実施	
評価等	・学校給食高山センターの運営にかかるプロポーザルを実施し、運営事業者を決定した。	
次年度以降の考え方（担当課）	・学校給食高山センターの施設整備に向けて、設計業務を行う。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・学校給食高山センターの整備に必要な経費を計上
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	